

## 経産省8月度確報・回復の道まだ半ば

- 月曜日 - 18 10 月 2021

先週金曜日に日本塗料工業会より、経産省の8月度確報を受領しました。組合員には午前中に FAX でご連絡しておりますが、今日はこの結果概略についてご紹介します。

8月度の結果を、経産省速報、日塗工業況観測アンケートの結果とともにご紹介します。

区分	確報（今回）				速報		業況	
	数量 トン	前年同月 比%	金額 百万円	前年同 月比%	数量 トン	前年同月 比%	数量前 年同月	金額前 年同月
生産	68,347	105.5			68,509	105.7		
出荷	69,865	100.2	34,119	102.8	69,930	101.8	106.8	106.9
在庫	73,514	(100.9)			73,568	(101.3)		

\*確報の数値は、速報と比較するため、溶剤系塗料と水系塗料の合計値で示しています。すなわち、全体から無溶剤塗料、その他塗料とシンナーを指し引いた数値を記入し、前年同月比を計算しました。確報の合計数値とは一致しませんのでご注意ください。

業況観測アンケートでは前年同月比で 107%、速報では前年同月比で 102-106%と予測されていましたが、確報では生産数量(溶剤系塗料+水系塗料のみ)で前年同月比 105.5%、出荷数量 100.2%、出荷金額 102.8%と出荷数量・金額とも業況観測アンケートの数値より下回りました。

シンナー等の数値を含めた塗料全体の確報の数値では、前年同月比で、生産数量 107.4%、販売数量 105.5%とこれも前月を下回りました。2020 年の 8 月は感染症拡大による需要低迷により前年比を割り込んでおり、前年同期比が生産数量 87.5%、販売数量 88.3%でした。2019 年 7 月から見ると、2021 年 7 月は、生産数量 92.3%、販売数量 88.5%となります。

配付資料を添付します。一覧表左下隅に稼働率の数字がありますが 44.6%でした。

8月は自動車生産の停滞や原料不足などに加え、コロナの第5次のピーク時でもあったためか、回復に水を差された格好になりました。9月度も日塗工業況観測アンケートでは、ほぼ前年並みであり、前年9月の前年同期比が 91 艇であり、前々年同期比の予想値はやはり 90 前後となります。なかなか回復への道は簡単ではありません。

日塗工発表資料を添付します。この資料のオリジナルは日塗工のホームページに掲載されています。

[経産省8月度確報](#) [日塗工発表資料](#) [ダウンロード](#)